

為替相場展望

株式会社 日本総合研究所
調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/research/>

目 次

ドル円相場	1
ユーロ相場	2
トピックス	3~6
ドル円相場・チャート分析	7
為替関連指標	8
資料	

本資料は2010年10月1日時点で利用可能な情報をもとに作成しております。

本資料に関するご照会は、下記宛てお願い致します。

欧米経済・市場動向グループ
牧田 (Tel: 03-3288-4244
Mail: makita.takeshi@jri.co.jp)

1. ドル・円相場見通し

介入はあるものの、米国の景気減速懸念から80円台でドル下振れリスクの強い展開。2011年入り以降も、ドルの本格上昇は期待薄。

(1) 9月の相場回顧

9月のドル円相場は、米国で景気減速に伴い追加金融緩和観測が強まる一方、日銀の追加緩和慎重姿勢、介入の可能性の低さを感じさせるわが国当局発言等を背景に、84~83円台での円ジリ高の展開が持続。介入に慎重とみられた菅首相の民主党代表選での勝利をきっかけに、仕掛け的な円買いの動きも出て、15日には一時82.87円まで円高が加速。同日に日銀が2兆円に上る大規模な円売り介入を実施したことから、16、17日にかけて一時85.94円までドルが反発したものの、追加金融緩和を示唆した21日の米FOMC声明をきっかけに再びドル安が進行。介入警戒感がドル下支えに作用しているものの、低調な米景気指標を背景に、30日には83.16円までドル安が進行。

(2) 今後の見通し

80円台半ばを中心とした一進一退が長引く見込み。

以下の要因を背景に、**当面ドル下振れリスクの強い状況が続く見通し。**

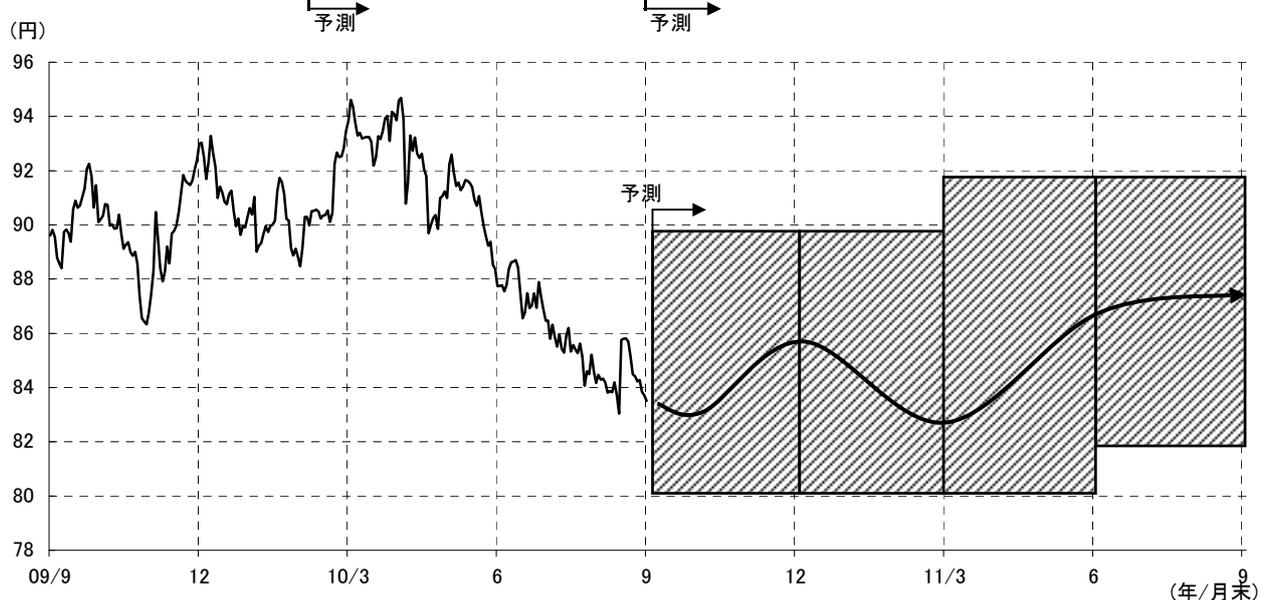
- ①米国では、景気の自律回復力が乏しいなか、景気対策の反動減が顕在化する2011年春にかけて景気減速懸念が強まりやすいこと
 - ②そうした状況下、FRBはデフレ回避に向け、追加金融緩和も辞さない姿勢を示していること
 - ③米国財政赤字の未曾有の拡大など、構造的なドル安要因に解消の目処が立たないこと
 - ④「5年間で輸出倍増」を掲げるなど、米国当局も事実上緩やかなドル安を志向していること
- 一方で、以下の要因から**一方的な円高ドル安進行も回避**される見込み。
- ①わが国経済においても、景気減速懸念が強まるなど、積極的な円買い材料は乏しいこと
 - ②日米ともに超低金利が続くなか、日米金利差縮小に起因する円高ドル安圧力は限られていること
 - ③加えて、円押し下げ効果は限られるものの、一段の円高に対しては、日銀による追加金融緩和や断続的な円売り介入が予想されること、等

2011年春以降は、米国景気の下振れリスク後退に伴い**円高ドル安一服が期待**されるものの、米国景気力の強い回復・2011年中の利上げ開始が期待薄のなか、**ドルの反発余地は限られる見通し。**

(円)

(円)

	2010年		2010年		2011年		
	9月	10月	7~9月期	10~12月期	1~3月期	4~6月期	7~9月期
期中平均	84.38	84	85.9	85	85	86	87
(高値)	85.94	86	89.2	90	90	92	92
予測レンジ	?	?	?	?	?	?	?
(安値)	82.87	80	82.9	80	80	80	82



2. ユーロ相場見通し

当面はユーロ堅調地合いが続く見込みながら、ユーロの信認低下・景気停滞長期化を背景に徐々にユーロ安基調に復帰へ

(1) 9月の相場回顧

<対ドル> 中国製造業PMIの改善を受け世界的に景気失速懸念が薄らぐなか、ユーロ買戻しの動きが強まり、6日には1.2920ドルまでユーロが反発。その後、ストレスの粉飾疑惑等から、10日にかけて1.2642ドルまでユーロが反落したものの、穏当な内容となった12日のバーゼル合意や米国での追加金融緩和観測の強まりを背景に、再びユーロ高が進行。アルゼンチンの格下げ懸念等で一時反落する局面はあったものの、追加金融緩和を示唆した米FOMC声明、予想以上に底堅いドイツ景気指標等を手掛かりに、29日には1.3684ドルまでユーロ高が加速。

<対円> ストレスの粉飾疑惑を受けた欧州での金融不安から8日にかけて一時105.80円まで円高ユーロ安が進行したものの、その後は、世界的な景気失速懸念の後退を受けリスク回避の動きが和らぐなか、ユーロ高に転じ、15日のわが国通貨当局による円売り介入をきっかけに、ユーロは111円台へ急反発。その後も、予想以上に底堅いドイツ景気指標やわが国通貨当局による介入警戒感、等からユーロ高の展開が続き、30日には114.23円までユーロが反発。

(2) 今後の見通し 足許の状況に鑑み、対ドル、対円ともにユーロ高方向に修正。

<対ドル> 米国での景気減速、米FRBによる追加金融緩和観測、中間選挙に向けた米政府のドル安志向の強まり等を背景に、**当面はユーロが底堅く推移する見込み**。もっとも、米国において景気対策の反動が一巡し、米国景気の下振れリスク後退が期待される2011年春以降は、以下の要因を背景に、**徐々にユーロ下値模索の展開に復帰**する見通し。①域内格差の拡大等、共通通貨の構造問題露呈、それに伴うユーロに対する信認低下、②2011年入り以降ドイツやイタリアで緊縮財政が本格化するなか、ユーロ圏景気は日米対比大きく見劣りする公算大、③それに伴うECBによる低金利政策の長期化およびギリシャ国債引受等によるECB資産劣化の懸念、④景気下支えに向けた欧州各国によるユーロ安容認姿勢の強まり、等。

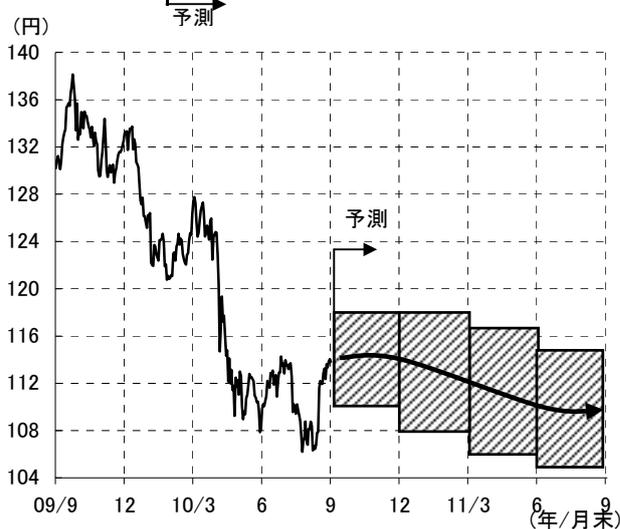
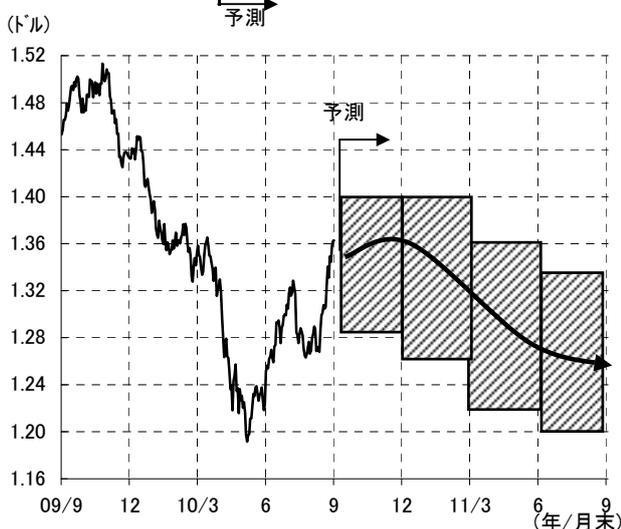
<対円> 日銀による追加金融緩和観測や介入警戒感から、**当面はユーロ堅調地合いが続く見通し**。もっとも、以下の要因を踏まえると、**円高ユーロ安基調は不変**。①域内財政格差の拡大等によるユーロの信認低下、②緊縮財政による2011年入り後の欧州景気の下振れ観測、③それに伴うECBによる低金利政策の長期化観測、等。
ただし、中長期的な成長期待が乏しい等積極的な円買い材料を欠くなか、**追加の円高ユーロ安進行余地も限られる見通し**。

(USD)

(円)

	2010年		2011年		
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9
平均	1.293	1.34	1.33	1.29	1.27
(高値)	1.368	1.40	1.40	1.36	1.34
レンジ	}	}	}	}	}
(安値)	1.219	1.28	1.26	1.22	1.20

	2010年		2011年		
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9
平均	111.0	114	113	111	110
(高値)	114.7	118	118	116	115
レンジ	}	}	}	}	}
(安値)	105.4	110	108	106	105



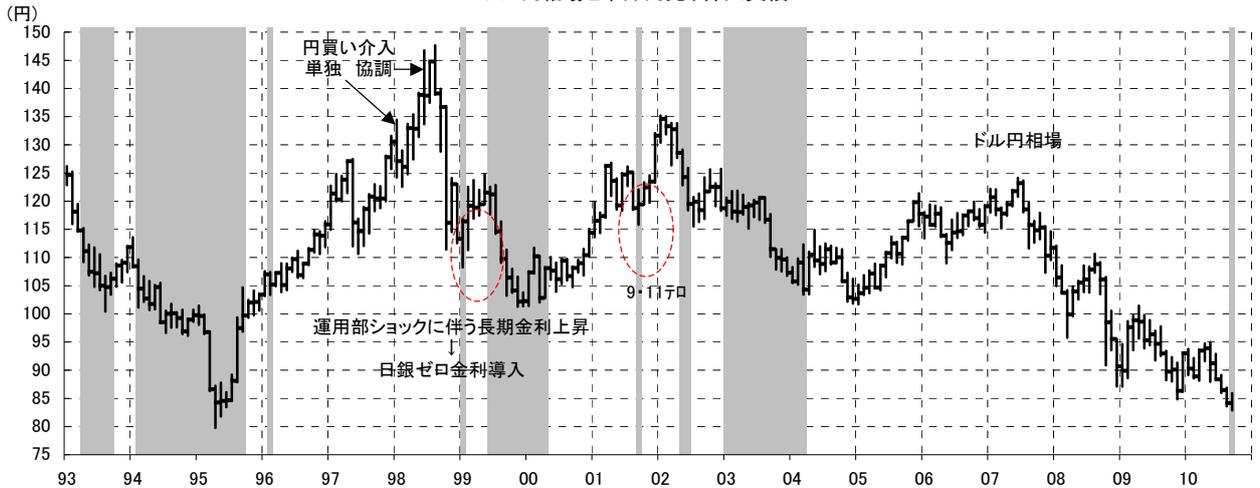
3. トピックス

(1) 介入効果: 基調転換は困難で長期戦は必至。なお、追加の介入枠は35兆円ながら、30兆円以上の含み損を抱え、大規模介入は困難。

9月15日、ドル円相場が82円台に突入するなか、財務省・日銀は、2兆円に上る大規模な円売りドル買い介入を実施。これにより、16、17日にかけて85.94円まで円が急反落した。今回の介入は、①投機筋による円買い持ちが高水準に膨らんだタイミングで実施され、円買い持ちの一部解消を誘発したこと、②単独ではあったものの、事前の根回しが奏功、米国から強い不満はでなかったこと、等から、3円程度の円下落をもたらした。もっとも、93年以降の介入を振り返ると、1回(数日)の単独介入で相場の基調が転換したのは2例しかない。一つが、2001年「9・11テロ」後の円売り介入。もう一つが99年1月の円売り介入。99年当時を振り返ると、円高の主因はいわゆる運用部ショックに伴う国内長期金利の急騰であり、日銀は介入を実施すると同時に、国内長期金利上昇抑制に向け後日ゼロ金利政策に踏み切っている。いわば、日本サイドの要因から生じた円高に対し、当局が政策対応したことによって、円高に歯止めをかけたもの。上記2例以外では、わが国通貨当局は、円高基調一服までに長期戦を余儀なくされ、また、当初の介入水準を大きく上回る円高進行を許している。今回も、米国での金利先高観の後退というゼロ金利下の日本には如何ともし難い要因が円高の主因であることから、円安ドル高基調への転換は期待できず、逆に、円高値更新回避に向け断続的な円売り介入を余儀なくされる可能性が高い。

なお、2010年度における外国為替資金証券(通称「為券」)の発行限度枠は145兆円。6月末時点の為券発行残高は110兆円で、35兆円程度の介入余力がある。とはいえ、現在の外国為替資金特別会計(外為特会)は、過去の100円超の水準での大規模介入の結果、足許では30兆円を超える含み損を抱えている。20.6兆円の積立金を有しているとはいえ、大量介入によって円高に歯止めをかけられなければ、外為特会の評価損は一段と拡大し、最終的には一般会計への繰り入れ停止等の形で国民負担となりかねない。むやみやたらに介入を実施するわけにもいかないのが実情。

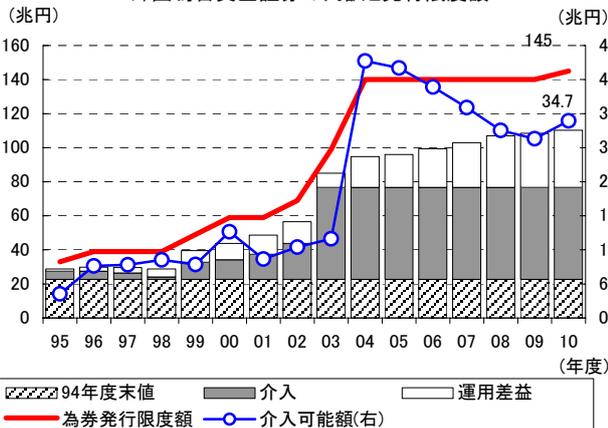
ドル円相場と本邦円売り介入実績



(注)ダーク部は円売り介入実施期間。

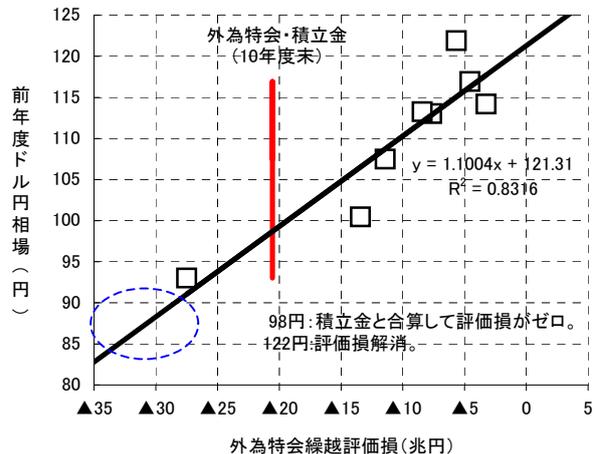
(年/月)

外国為替資金証券の内訳と発行限度額



(注)10年度は6月末まで。

外為特会・繰越評価損とドル円相場

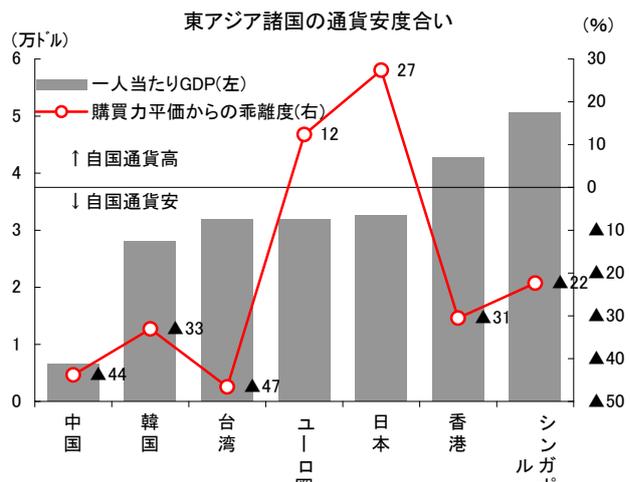
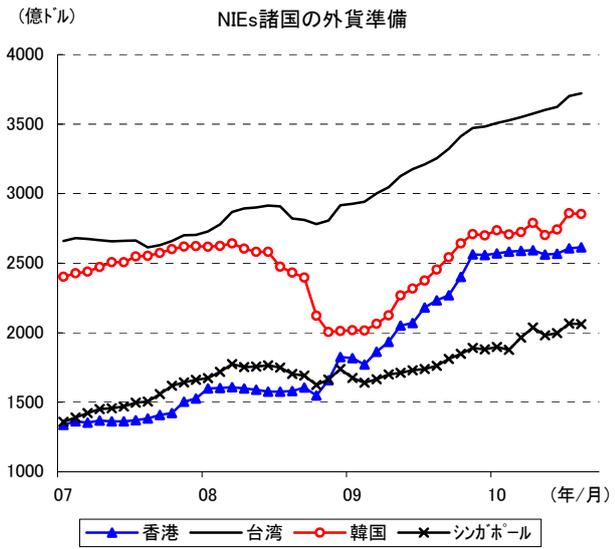


(2)通貨切り下げ合戦:東アジア諸国は介入により著しい通貨安を維持。是正には、人民元高と世界的な株高が不可欠。

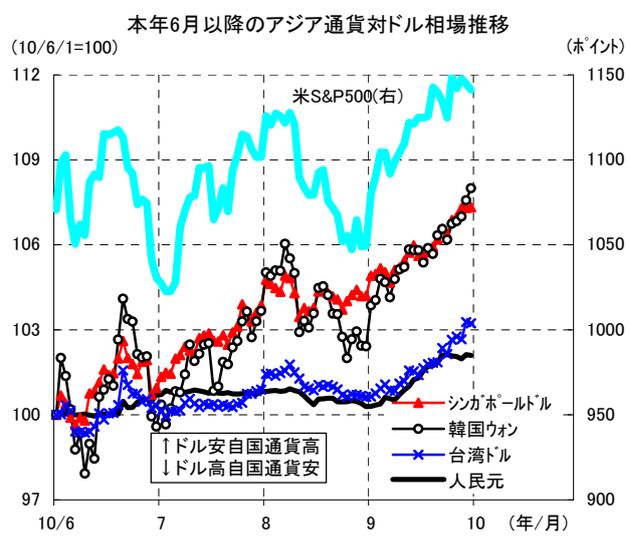
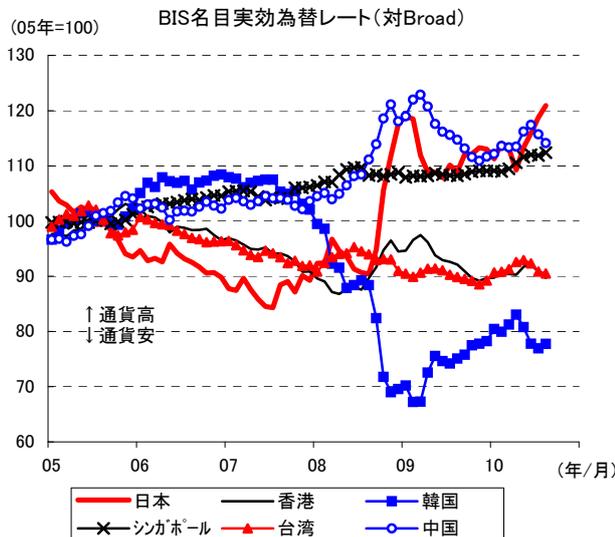
わが国通貨当局は6年半振りに介入を行ったが、日本の円売り介入を何より歓迎しているのは、自国通貨高抑制のため、昨年来断続的にドル買い介入を頻発しているアジア諸国かもしれない。中国のみならず、台湾や韓国など東アジア諸国では昨年来外貨準備が急増しており、大規模なドル買い介入が行われてきたことを示唆している。日本の介入が、彼らに介入を正当化する一つの論拠を与えたことは間違いない。

東アジア通貨の購買力平価(IMF算出、2009年)と実際の為替レートとの乖離度合いをみると、日本円だけが購買力平価(114円)対比割高にあり、その他通貨は、購買力平価対比大幅な割安となっている。このうち、一人当たりGDPが突出して小さい中国に関しては、「過度に割安」と言い切れない側面があるものの、一人当たりGDPが日本と同程度のユーロ圏も購買力平価対比割高になっていることを踏まえると、日本と同程度の台湾、日本よりも大きい香港、シンガポールは経済の実力対比著しい通貨安にあるのは間違いない。日本よりも小幅小さい韓国も、購買力平価対比3割割の通貨安が許容される所得水準とはいえない。BIS算出の名目実効為替レートをみても、円が通貨高となる一方、香港ドルや台湾ドルはジリ安傾向が定着。韓国ウォンも2005年対比20%以上も割安な水準での推移が続いている。

いずれにせよ、ドル買い介入により対ドルでの円高が一服したところで、アジア通貨安が是正されなければ、わが国企業の輸出競争力や業績の顕著な改善は期待できない。本年6月以降の対ドル相場をみると、台湾ドルは、人民元とほぼ連動、シンガポールドルや韓国ウォンは、米株価動向すなわちリスク許容度の高まりとの相関が一段と強まっている。東アジア通貨安が是正されるには、人民元の持続的な上昇と世界的な景気回復期待の高まりが不可欠となってこよう。



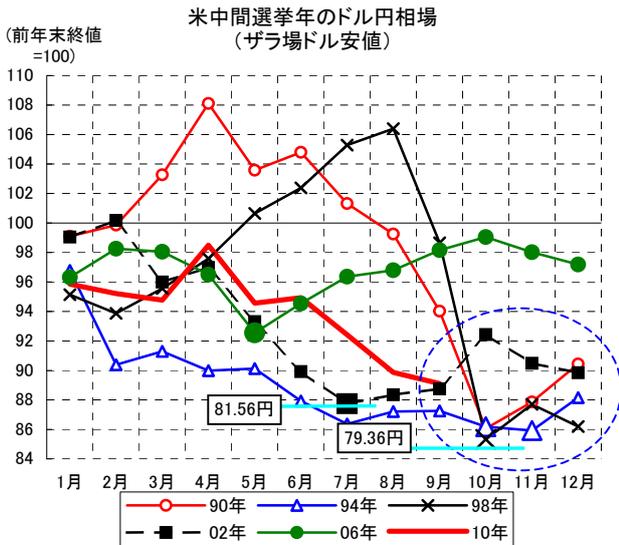
(資料)IMF, "World Economic Outlook, April 2010"
(注1)一人当たりGDPは購買力平価ベース。2009年値。
(注2)購買力平価からの乖離度=(本年1~9月の平均/購買力平価(2009年)-1)×100



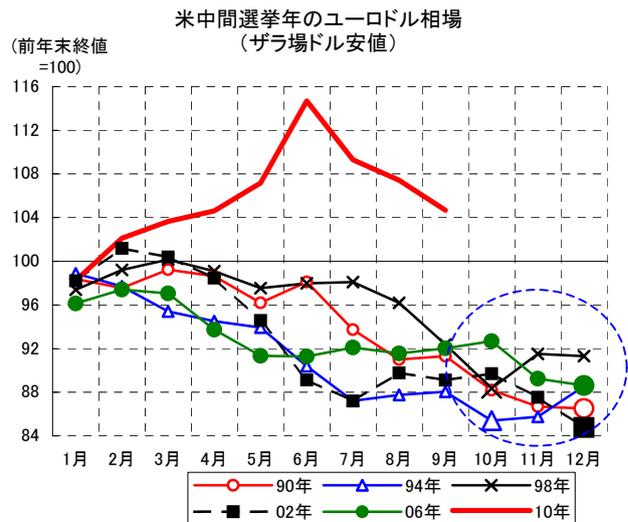
(3) 米中間選挙: 10月はドル安圧力が強まるのが通例。人民元が矛先ながら、中国のドルからの資産シフトが円高・ユーロ高を招来。

11月2日に、米国で中間選挙が行われる。中間選挙が行われる年は、10月末にかけてドル安が進行する傾向がみられる。90年以降のドル円相場をみると、2006年こそドルが底堅く推移したものの、それ以外は、年後半にかけて前年末終値対比▲12～▲15%ドル安が進行、このうち年間ドル最安値を90年、98年は10月に、94年は11月に記録している。今回、9月15日に前年末終値対比▲10.9% (82.87円) と過去と遜色ない水準までドル安が進行しており、追加のドル安進行余地は限られる見込みながら、10～11月初にかけてドル一段安への警戒は怠れない。一方、ユーロドル相場(90、94、98年はドルマルク相場)においても、例外なく10～12月にかけて▲11～▲15%ドル安が進行してきた。今回、春先からのギリシャ危機を背景に、逆に大幅なユーロ安が進行しており、同水準までドル安が進行する公算は小さいものの、年末にかけてユーロが一段の上昇余地を探る可能性がある。

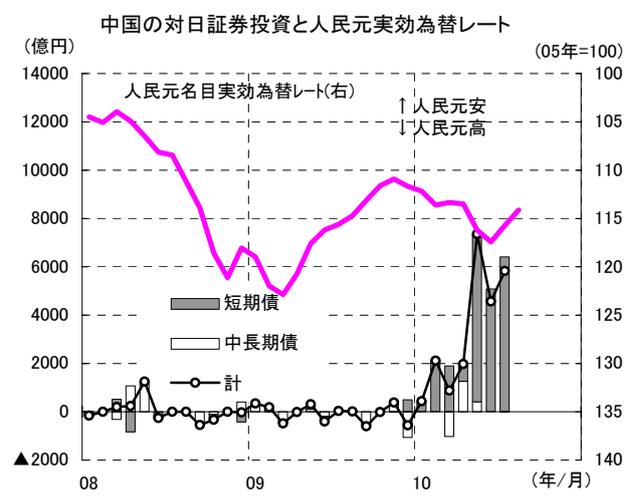
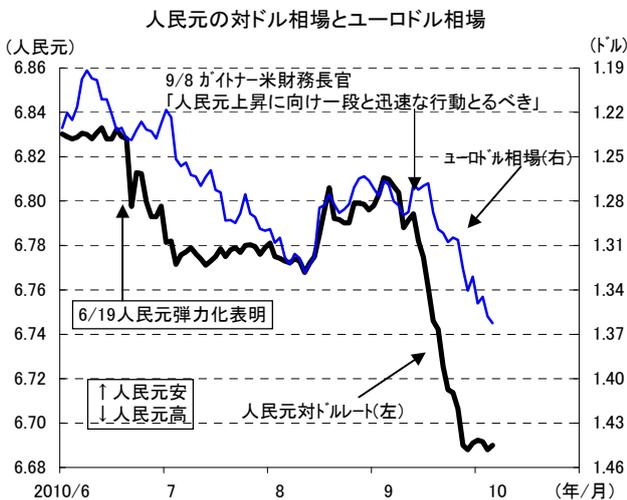
中間選挙年でのドル安進行の背景には、①集票のため労働組合等への配慮が強まること、②政権与党は得てして敗北する傾向があること、等が指摘できようが、前者が主因であれば最早対円や対ユーロでドル安が進行する筋合いにはなく、当然その矛先は人民元となってくる。事実、9月入り以降、オバマ大統領やガイトナー財務長官から一段の人民元高を求める発言が相次ぎ、下院では人民元の切り上げを求める対中制裁法案が可決されている。こうした状況下、中国通貨当局は対ドルでの人民元高を加速させているが、これに伴いドル安ユーロ高も加速している。中国通貨当局は通貨バスケットの安定を主眼とし、実効レートベースでの自国通貨高を受け入れていない。そのため、中国によるドル買い支え減退は、ドル以外の資産へのシフトを促し、結果としてドル安ユーロ高を招いている。中国からの対日短期債投資の増加も、その一環とみることができよう。対ドルでの人民元切り上げ圧力の高まりは、円・ユーロに波及するリスクが高い。



(注)大印は年間ドル最安値



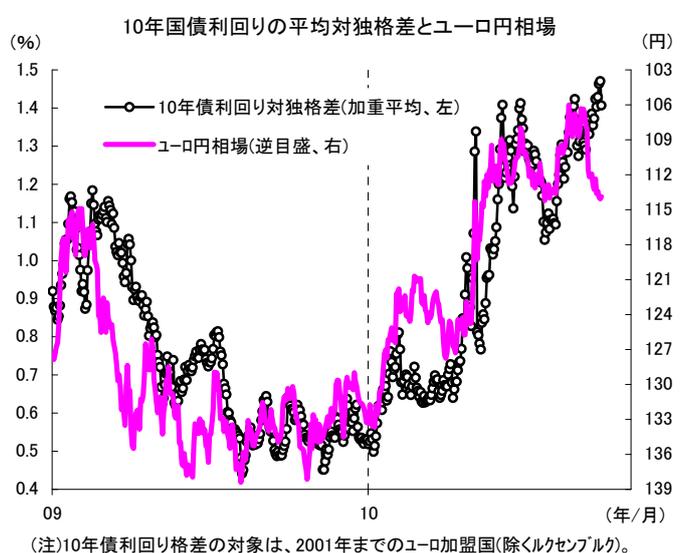
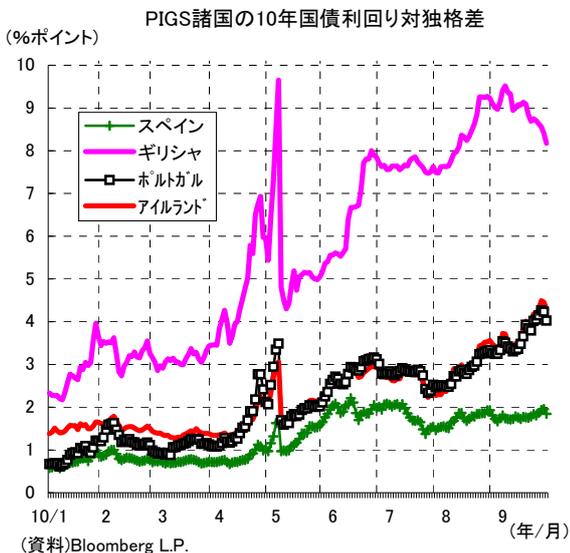
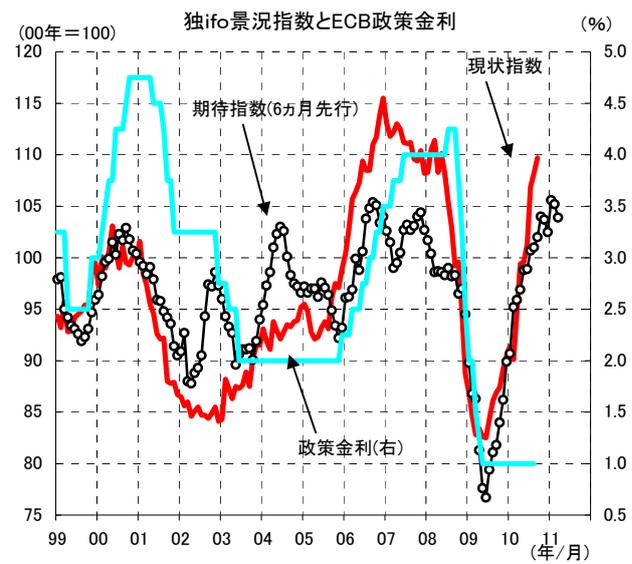
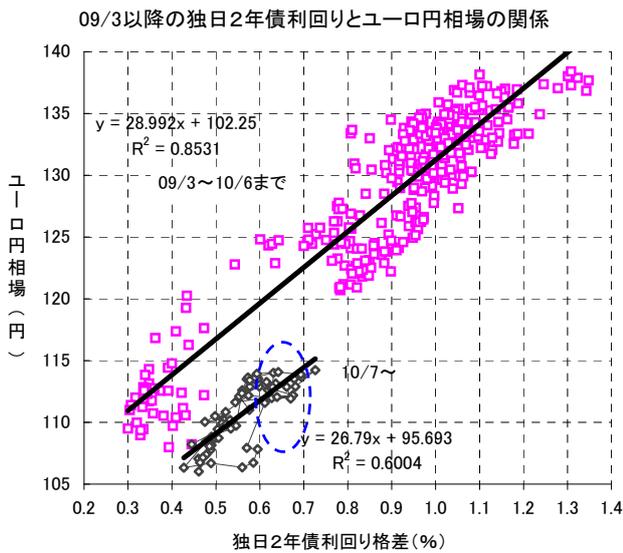
(注1)98年まではドルマルク相場。
(注2)大印は年間ドル最安値。



(4)ユーロ反発の持続性:独景気・ユーロともに年内は堅調推移の公算。もっとも、ソブリンリスクが増大するなか、急反落のリスクは残存。

ユーロが対ドルで再び急騰し、対円でもユーロ高が進行している。ユーロ高の背景には、①ドイツで予想以上に底堅い指標が相次ぐなか、先行きの金融緩和観測が後退したこと、②米国での追加金融緩和観測、③わが国通貨当局による円売り介入等が指摘できる。一時0.5%台まで低下していた独2年債利回りは、9月末にかけて0.8%台を回復、対米金利差は0.4%台、対日金利差も0.6%台まで再び拡大している。独日2年債利回り格差が同水準で推移する限り、110円台前半でユーロが底堅く推移する可能性が高いといえよう。もっとも、ユーロ圏景気を牽引するドイツでは、景気回復ペース鈍化の兆しが出始めている。ifo景況指数は、総合では依然改善を続けているものの、期待指数は7月をピークに小幅ながらも低下し始めている。期待指数の現状指数に対する6ヵ月程度の先行性を踏まえると、現状指数も年末前後にはピークアウトするとみられ、独2年債利回りも同時期までには上昇が一服する可能性が高い。年内は、対ドル、対円ともにユーロ堅調地合いが続く可能性が高いものの、その後は景気・金利面からのユーロ底上げは期待し難い。

一方、ソブリンリスクは依然払拭されていない。大幅なマイナス成長に転じ、最大手アングロ・アイリッシュ銀行救済に膨大な財政負担を要するアイルランドでは、10年債利回りの対独格差が過去最大に拡大、ポルトガルも同様の動きを辿っている。2009年入り以降、ユーロ加盟国の10年債利回り対独格差(加重平均)が拡大するとユーロ安、縮小するとユーロ反発の展開を辿ってきたことを踏まえると、同格差が1.4%台まで拡大するなか、対円で100円台半ばまでユーロ安が進行しても不思議ではない状況にある。ソブリンリスク深刻化に歯止めがかかっていない以上、ユーロの反発は持続性に欠けるものとみざるを得ず、景気の先行きに対する楽観的な見方が後退すれば、100円台半ばに向けてユーロが急反落するリスクを有しているといえる。



4. ドル円相場・チャート分析

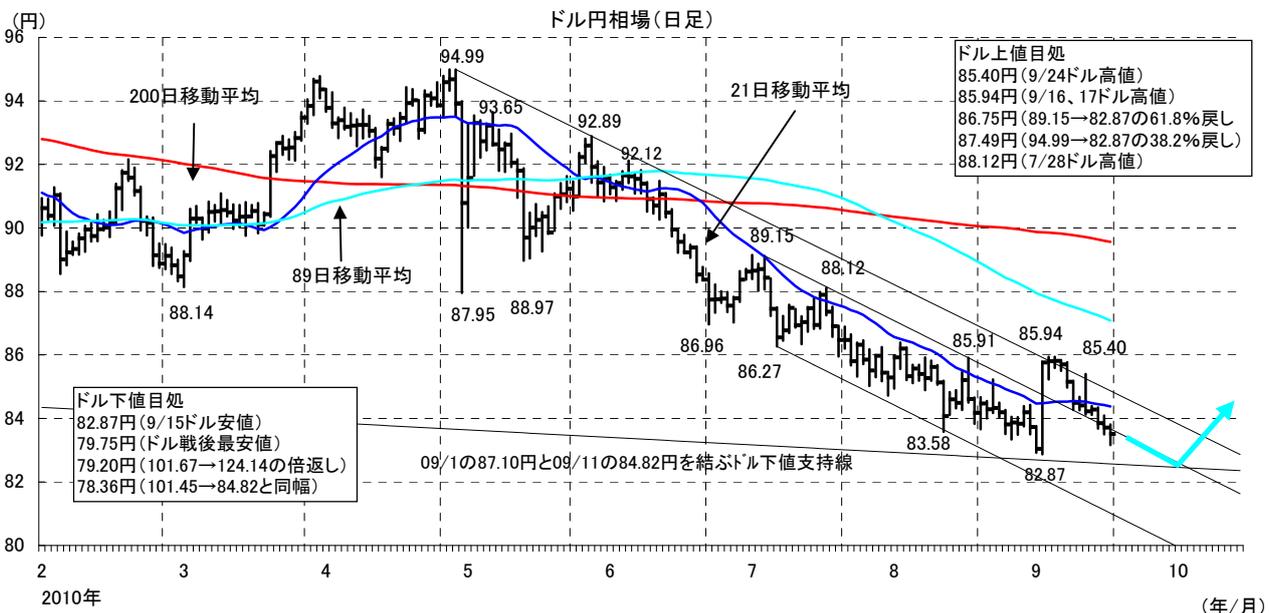
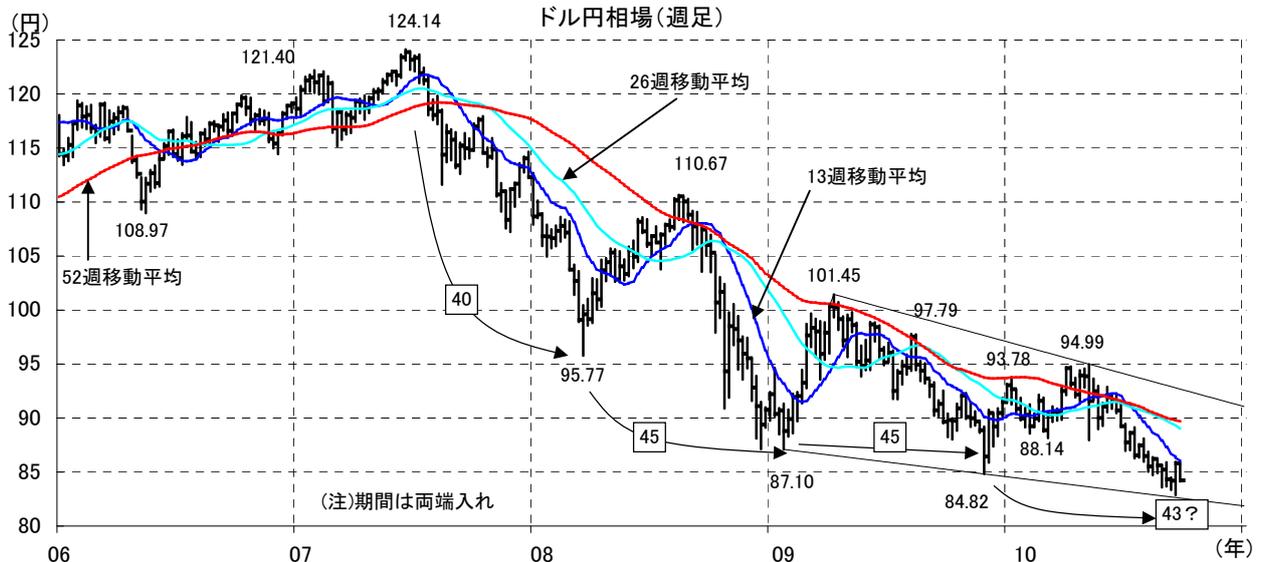
ドルジリ安基調から抜け出せず。82円台を下抜けると、戦後最安値更新も。一方、再び85円台を回復すれば、ドル安一服へ。

<週足チャート (10/1時点での見解) >

- ・ 9月中旬にかけてのドル安は、2009年来のドル下値支持線手前で当座一服。日柄的には、ドル安が一服しても不思議ではない時間帯にあるものの、未だ86円前後に位置する13週線を上向けできず、ドル下振れリスクを払拭できず。82円台前半に位置する2009年来のドル下値支持線を下抜ければ、戦後ドル最安値(79.75円)に向けてドル安が加速する可能性も。
- ・ 一方、13週線を上抜ければ、当面のドル安局面終了が確認。その場合、26週線、52週線が控える89円台に向けドルジリ高傾向が強まる見通し。

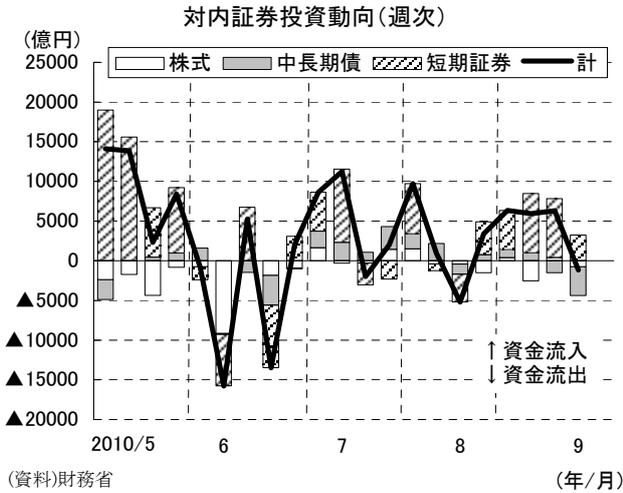
<日足チャート (10/1時点での見解) >

- ・ 介入をきっかけに、7月来の平行チャネル上限、21日線を上抜けしたものの、86円前後に位置する5月来のドル上値抵抗線がドルの上値を抑制。足許では、21日線を再度下抜けしており、ドル下値模索の展開へ。87.10円(09/1ドル安値)と84.82円(09/11ドル安値)を結ぶドル下値支持線が控える82円台半ばでは、ドル下げ止まりが期待されるものの、同線を下抜けると、戦後最安値(79.75円)までドル安が加速する可能性も。
- ・ 一方、5月来のドル上値抵抗線を上抜ければ、当面のドル安一服が確認され、足許87円前後に位置する89日線までのドル反発は期待可能。

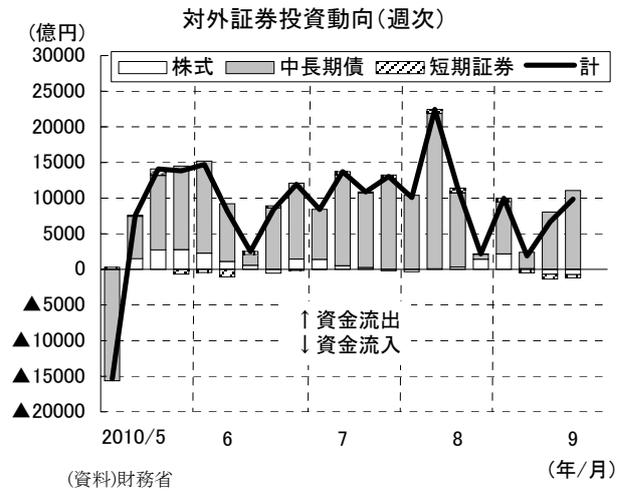


5. 為替関連指標

<対内対外証券投資動向>

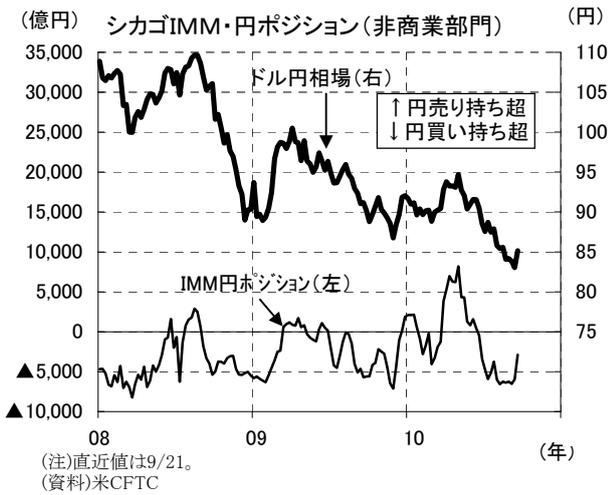


対日株式投資は低水準が持続。円高圧力は限定的。

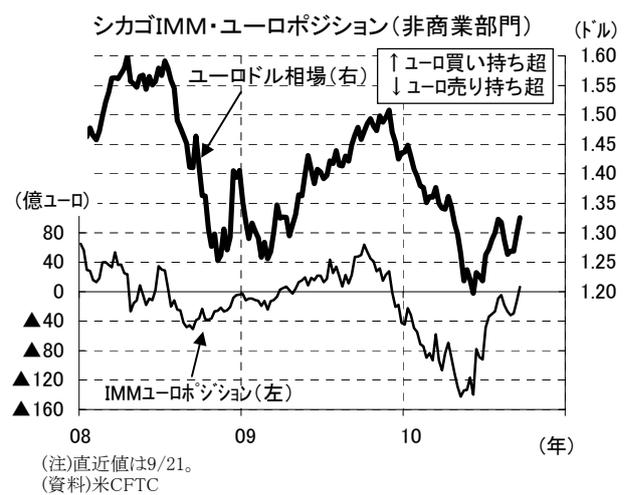


9月入り以降、中間決算を控え、対外投資の増勢が鈍化。下期入り以降、対外投資再開し、円高圧力を緩和する見込み。

<シカゴIMM(通貨先物)ポジション>

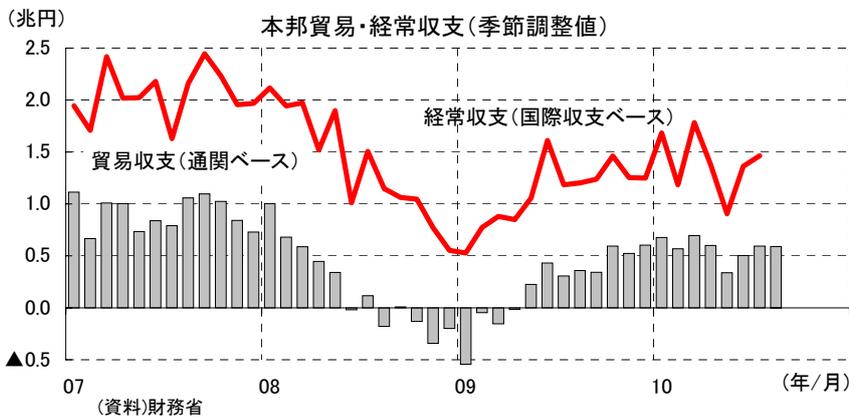


介入をきっかけに円買いの持ちは縮小も、全面的な解消は期待薄。逆に、円買い余力が増大しており、一段の円高に要警戒。



ほぼニュートラルの状況。方向感が定まれば、ユーロ高・ユーロ安に大きく振れる公算ながら、当面は現行水準を中心にもみ合いが続く可能性。

<本邦貿易・経常収支>



8月の貿易収支は、世界的に景気減速色が強まるなか、輸出が昨年12月以来の水準まで減少し、黒字が縮小。世界的な景気減速や円高効果も加わり、当面貿易黒字は現行水準での横這い圏の推移が続く見通し。

内外市場動向（2010年9月）

	ドル金利							円金利							マルク金利		為替相場									株式相場			石油 (WTI) 先物 (\$/B)	金 (COMEX) 先物 (\$/TO)	CRB 商品 指数			
	Fed Fund O/N		ユーロ・ ドル 3ヵ月	ユーロ・\$ 先物 価格	10年 国債 金利	30年 国債 金利	T-Bond 先物 価格 (Dec)	無担 コール O/N	CD 3M	ユーロ・\$ 3M	ユーロ・\$ 先物 価格 (Jun)	円・円 スワップ 5 Y	10年 国債 金利	円債 先物 価格 (Sep)	ユーロ・ マルク 3ヵ月	10年 国債 金利	円/ドル 東京 17:00	対ドル (NY 終値)				対円 (NY 終値)			日経平均 225種 (円)	NY ダウ 工業株 (ドル)	NASDAQ (ドル)							
	終値	実効																円	EUR	SFR	STG	EUR	SFR	STG										
	2010年																																	
8/30	0.13	0.19	0.45	99.54	2.53	3.58	134.03	0.095	0.28	0.37	99.73	0.54	1.03	142.45	0.83	2.14	85.12	84.62	1.2662	1.0262	1.5462	107.14	82.45	130.84	9149.26	10009.73	2119.97	74.70	1239.2	267.76				
31	0.23	0.21	0.45	99.53	2.47	3.52	135.01	0.095	0.27	0.36	99.73	0.51	0.98	142.99	0.83	2.12	84.23	84.21	1.2679	1.0151	1.5348	106.75	82.94	129.21	8824.06	10014.72	2114.03	71.92	1250.3	264.19				
9/1	0.22	0.19	0.45	99.52	2.57	3.65	133.06	0.093	0.27	0.36	99.74	0.53	1.02	142.51	0.83	2.22	84.18	84.44	1.2809	1.0159	1.5454	108.15	83.12	130.50	8927.02	10269.47	2176.84	73.91	1248.1	268.51				
2	0.21	0.19	0.45	99.52	2.62	3.71	132.17	0.091	0.27	0.36	99.73	0.55	1.11	142.21	0.83	2.28	84.15	84.28	1.2825	1.0127	1.5401	108.08	83.22	129.80	9062.84	10320.10	2200.01	75.02	1253.4	271.15				
3	0.22		0.45	99.54	2.70	3.78	131.15	0.090	0.27	0.36	99.72	0.57	1.15	141.90	0.83	2.35	84.29	84.31	1.2897	1.0165	1.5452	108.74	82.95	130.29	9114.13	10447.93	2233.75	74.60	1251.1	272.77				
4																																		
5																																		
6	close	close	0.45	close	2.70	3.78	close	0.097	0.27	0.36	99.69	0.63	1.19	141.17	0.83	2.34	84.15	84.21	1.2876	1.0124	1.5394	108.43	83.18	129.63	9301.32	close	close	close	close	close	close	close		
7	0.22	0.20	0.45	99.50	2.59	3.66	132.30	0.087	0.27	0.36	99.69	0.61	1.14	141.55	0.82	2.26	83.89	83.84	1.2682	1.0114	1.5358	106.33	82.89	128.75	9226.00	10340.69	2208.89	74.09	1259.3	273.81				
8	0.21	0.19	0.45	99.46	2.66	3.73	132.07	0.092	0.27	0.36	99.70	0.58	1.13	141.78	0.83	2.30	86.67	83.88	1.2720	1.0114	1.5471	106.69	82.93	129.75	9024.60	10387.01	2228.87	74.67	1257.5	274.27				
9	0.13	0.18	0.45	99.46	2.76	3.84	130.18	0.090	0.27	0.36	99.69	0.58	1.12	141.62	0.83	2.34	83.64	83.78	1.2696	1.0151	1.5429	106.36	82.53	129.26	9098.39	10415.24	2236.20	74.25	1250.9	273.21				
10	0.21	0.18	0.45	99.46	2.79	3.87	130.04	0.093	0.27	0.36	99.68	0.61	1.15	141.23	0.82	2.40	83.93	84.15	1.2679	1.0198	1.5356	106.73	82.52	129.25	9239.17	10462.77	2242.48	76.45	1246.5	275.14				
11																																		
12																																		
13	0.20	0.18	0.42	99.52	2.75	3.85	130.22	0.089	0.27	0.36	99.68	0.60	1.15	141.28	0.82	2.43	83.93	83.71	1.2883	1.0074	1.5429	107.83	83.09	129.15	9321.82	10544.13	2285.71	77.19	1247.1	277.56				
14	0.17	0.19	0.42	99.54	2.68	3.80	131.18	0.089	0.27	0.36	99.69	0.59	1.11	141.38	0.82	2.37	83.21	83.04	1.2998	0.9962	1.5539	107.93	83.35	129.02	9299.31	10526.49	2289.77	76.80	1271.7	280.13				
15	0.22	0.21	0.42	99.54	2.72	3.87	130.21	0.089	0.27	0.36	99.71	0.54	1.05	142.12	0.83	2.40	85.46	85.74	1.3011	1.0033	1.5624	111.57	85.46	133.96	9516.56	10572.73	2301.32	76.02	1268.7	279.05				
16	0.20	0.21	0.42	99.54	2.76	3.92	129.28	0.090	0.27	0.36	99.73	0.52	1.04	142.26	0.83	2.48	85.40	85.78	1.3078	1.0157	1.5621	112.18	84.46	134.01	9509.50	10594.83	2303.25	74.57	1273.8	278.69				
17	0.24	0.21	0.42	99.53	2.74	3.90	130.03	0.086	0.27	0.36	99.72	0.53	1.07	142.12	0.83	2.43	85.81	85.85	1.3049	1.0097	1.5628	112.06	85.02	134.18	9626.09	10607.85	2315.61	73.66	1277.5	279.65				
18																																		
19																																		
20	0.20	0.21	0.40	99.53	2.70	3.88	130.20	close	close	close	close	close	close	close	0.83	2.47	close	85.70	1.3062	1.0049	1.5545	111.93	85.28	133.21	close	10753.62	2355.83	74.86	1280.8	279.64				
21	0.23	0.20	0.40	99.58	2.57	3.78	132.02	0.089	0.27	0.36	99.72	0.52	1.05	142.38	0.83	2.45	85.42	85.09	1.3265	0.9964	1.5623	112.87	85.40	132.94	9602.11	10761.03	2349.35	73.52	1274.3	278.36				
22	0.22	0.21	0.40	99.58	2.56	3.75	132.23	0.090	0.27	0.36	99.72	0.51	1.02	142.65	0.83	2.35	84.84	84.50	1.3405	0.9861	1.5664	113.27	85.67	132.35	9566.32	10739.31	2334.55	74.71	1292.1	278.89				
23	0.20	0.20	0.40	99.58	2.55	3.73	132.24	close	close	close	close	close	close	close	0.82	2.29	close	84.39	1.3314	0.9856	1.5684	112.35	85.62	132.35	close	10662.42	2327.08	75.18	1296.3	280.14				
24	0.22	0.21	0.40	99.57	2.61	3.79	131.24	0.089	0.27	0.36	99.73	0.50	1.00	142.88	0.82	2.34	84.71	84.22	1.3489	0.9830	1.5822	113.61	85.62	133.25	9471.67	10860.26	2381.22	76.49	1298.1	283.63				
25																																		
26																																		
27	0.20	0.19	0.40	99.58	2.52	3.72	133.11	0.088	0.27	0.36	99.73	0.51	0.99	142.83	0.82	2.27	84.16	84.29	1.3454	0.9853	1.5827	113.41	85.55	133.42	9603.14	10812.04	2369.77	76.52	1298.6	284.14				
28	0.20	0.19	0.42	99.58	2.47	3.66	134.07	0.087	0.27	0.36	99.73	0.50	0.96	143.05	0.83	2.25	84.21	83.88	1.3584	0.9760	1.5801	113.93	85.96	132.54	9495.76	10858.14	2379.59	76.18	1308.3	284.35				
29	0.20	0.19	0.42	99.59	2.50	3.68	133.21	0.091	0.27	0.36	99.73	0.48	0.92	143.40	0.83	2.24	83.61	83.71	1.3628	0.9771	1.5785	114.07	85.66	132.14	9559.38	10835.28	2376.56	77.86	1310.3	285.93				
30	0.18		0.41	99.59	2.51	3.68	133.23	0.113	0.27	0.36	99.73	0.48	0.93	143.42	0.85	2.28	83.31	83.52	1.3633	0.9825	1.5716	113.87	85.01	131.26	9369.35	10788.05	2368.62	79.97	1309.6	286.86				
10/1																																		
2																																		
3																																		
4																																		
9月AVG	0.20	0.20	0.43	99.54	2.64	3.77	131.30	0.091	0.27	0.36	99.71	0.55	1.06	142.19	0.83	2.34	84.45	84.38	1.3093	1.0011	1.5574	110.47	84.30	131.41	9346.72	10598.07	2298.35	75.55	1275.0	278.38				

内外市場データ（月中平均）

	短期金利		ユーロ円(TIBOR)		円・円スワップ			国債 10年物 (%)	プライムレート		為替相場		日経平均 株価 (円)	米国市場				欧州市場	
	公定歩合 (%)	無担0/N (%)	3カ月 (%)	6カ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年 (%)		短期 (%)	長期 (%)	¥/\$	¥/Eur		F F 0/N	1-03カ月	10年国債	N Yダウ 工業株	1-03カ月	10年国債
07/2	0.75	0.357	0.57	0.63	0.91	1.36	1.84	1.70	1.625	2.30	120.45	157.60	17741.23	5.26	5.35	4.72	12631.48	3.82	4.05
07/3	0.75	0.509	0.67	0.70	0.93	1.31	1.76	1.61	1.875	2.20	117.28	155.29	17128.37	5.26	5.34	4.56	12268.53	3.89	3.95
07/4	0.75	0.511	0.65	0.70	0.97	1.37	1.82	1.67	1.875	2.25	118.83	160.36	17469.81	5.24	5.34	4.68	12754.80	3.98	4.16
07/5	0.75	0.521	0.65	0.72	1.04	1.41	1.84	1.67	1.875	2.25	120.73	163.19	17595.14	5.25	5.34	4.74	13407.76	4.07	4.29
07/6	0.75	0.507	0.69	0.77	1.19	1.66	2.08	1.88	1.875	2.45	122.62	164.48	17942.18	5.25	5.35	5.10	13480.21	4.15	4.58
07/7	0.75	0.499	0.75	0.83	1.21	1.66	2.10	1.88	1.875	2.55	121.59	166.68	17974.77	5.26	5.35	4.99	13677.89	4.22	4.52
07/8	0.75	0.485	0.80	0.87	1.11	1.43	1.87	1.66	1.875	2.55	116.72	158.98	16460.95	5.04	5.52	4.68	13239.71	4.55	4.30
07/9	0.75	0.510	0.84	0.90	1.08	1.36	1.79	1.60	1.875	2.25	115.02	159.64	16235.39	4.97	5.53	4.51	13557.69	4.74	4.24
07/10	0.75	0.506	0.84	0.91	1.10	1.37	1.83	1.65	1.875	2.45	115.74	164.74	16903.36	4.75	5.15	4.51	13901.28	4.68	4.29
07/11	0.75	0.500	0.85	0.91	1.02	1.27	1.71	1.51	1.875	2.20	111.21	163.28	15543.76	4.50	5.02	4.14	13200.58	4.64	4.10
07/12	0.75	0.497	0.86	0.91	0.97	1.24	1.70	1.53	1.875	2.30	112.34	163.50	15545.07	4.22	5.17	4.09	13406.99	4.85	4.24
08/1	0.75	0.502	0.85	0.89	0.83	1.09	1.60	1.42	1.875	2.10	107.66	158.14	13731.31	3.93	3.93	3.72	12538.12	4.48	4.05
08/2	0.75	0.504	0.85	0.88	0.89	0.96	1.64	1.44	1.875	2.15	107.16	158.18	13547.84	2.97	3.12	3.73	12419.57	4.36	3.96
08/3	0.75	0.511	0.86	0.89	0.92	1.08	1.51	1.30	1.875	2.10	100.79	156.28	12602.93	2.60	2.85	3.48	12193.88	4.60	3.81
08/4	0.75	0.506	0.84	0.88	0.98	1.16	1.59	1.41	1.875	2.10	102.49	161.53	13357.70	2.26	3.02	3.64	12656.63	4.78	4.05
08/5	0.75	0.505	0.84	0.88	1.18	1.47	1.87	1.67	1.875	2.40	104.14	162.05	13995.33	1.99	2.84	3.87	12812.48	4.86	4.20
08/6	0.75	0.509	0.84	0.89	1.30	1.62	1.99	1.75	1.875	2.45	106.90	166.23	14084.60	2.00	2.95	4.08	12056.67	4.94	4.55
08/7	0.75	0.503	0.85	0.90	1.18	1.44	1.82	1.60	1.875	2.40	106.81	168.35	13168.91	2.02	3.00	3.97	11322.38	4.96	4.50
08/8	0.75	0.504	0.85	0.89	1.01	1.26	1.66	1.45	1.875	2.25	109.28	163.75	12989.35	1.99	3.00	3.88	11530.75	4.96	4.22
08/9	0.75	0.495	0.85	0.90	1.05	1.31	1.69	1.48	1.875	2.30	106.75	153.25	12123.53	1.86	3.95	3.68	11114.08	5.02	4.10
08/10	0.50	0.487	0.88	0.91	1.02	1.27	1.55	1.50	1.875	2.35	100.33	133.49	9117.03	1.01	5.31	3.78	9176.71	5.11	3.90
08/11	0.50	0.301	0.82	0.86	0.89	1.13	1.48	1.46	1.675	2.40	96.81	123.25	8531.45	0.39	3.11	3.46	8614.55	4.23	3.57
08/12	0.30	0.211	0.86	0.88	0.85	1.02	1.32	1.31	1.675	2.40	91.28	122.79	8463.62	0.17	2.47	2.40	8595.56	3.29	3.06
09/1	0.30	0.120	0.73	0.78	0.75	0.94	1.26	1.25	1.475	2.25	90.41	119.68	8331.49	0.15	1.73	2.47	8396.20	2.45	3.09
09/2	0.30	0.111	0.71	0.77	0.72	0.89	1.19	1.29	1.475	2.25	92.50	118.33	7694.78	0.22	1.65	2.85	7749.01	1.96	3.17
09/3	0.30	0.100	0.68	0.75	0.74	0.91	1.25	1.30	1.475	2.25	97.87	127.44	7764.58	0.18	1.62	2.80	7235.47	1.63	3.06
09/4	0.30	0.104	0.62	0.72	0.75	0.99	1.39	1.44	1.475	2.30	99.00	130.50	8767.96	0.15	1.49	2.90	7992.12	1.42	3.19
09/5	0.30	0.102	0.58	0.70	0.69	0.94	1.36	1.44	1.475	2.10	96.30	131.92	9304.43	0.17	1.23	3.30	8398.37	1.28	3.42
09/6	0.30	0.104	0.56	0.68	0.68	0.92	1.41	1.47	1.475	2.10	96.52	135.46	9810.31	0.21	1.07	3.70	8593.00	1.23	3.55
09/7	0.30	0.102	0.56	0.67	0.62	0.86	1.37	1.34	1.475	1.90	94.50	133.00	9691.12	0.16	0.91	3.53	8679.75	0.95	3.36
09/8	0.30	0.106	0.55	0.66	0.60	0.88	1.46	1.37	1.475	1.95	94.84	135.40	10430.35	0.16	0.69	3.57	9375.06	0.83	3.33
09/9	0.30	0.102	0.53	0.65	0.56	0.83	1.41	1.31	1.475	1.80	91.49	132.80	10302.87	0.15	0.53	3.39	9634.97	0.73	3.29
09/10	0.30	0.106	0.53	0.64	0.58	0.86	1.47	1.33	1.475	1.70	90.29	133.87	10066.24	0.12	0.49	3.36	9857.34	0.69	3.23
09/11	0.30	0.105	0.52	0.63	0.56	0.83	1.48	1.35	1.475	1.85	89.19	132.98	9649.99	0.12	0.45	3.38	10227.55	0.67	3.28
09/12	0.30	0.101	0.47	0.59	0.48	0.71	1.39	1.26	1.475	1.65	89.55	130.95	10169.01	0.12	0.45	3.59	10433.44	0.67	3.23
10/1	0.30	0.096	0.45	0.57	0.48	0.72	1.42	1.33	1.475	1.65	91.16	130.30	10661.62	0.12	0.43	3.71	10471.24	0.63	3.29
10/2	0.30	0.101	0.44	0.56	0.47	0.72	1.41	1.33	1.475	1.65	90.28	123.58	10175.13	0.13	0.40	3.68	10214.51	0.60	3.19
10/3	0.30	0.097	0.44	0.55	0.46	0.71	1.40	1.34	1.475	1.60	90.52	122.96	10671.49	0.16	0.40	3.71	10677.52	0.59	3.13
10/4	0.30	0.093	0.41	0.52	0.47	0.72	1.40	1.35	1.475	1.65	93.38	125.57	11139.77	0.20	0.40	3.82	11052.15	0.59	3.09
10/5	0.30	0.091	0.39	0.50	0.48	0.69	1.34	1.27	1.475	1.60	91.74	114.68	10103.98	0.20	0.49	3.40	10500.19	0.63	2.80
10/6	0.30	0.095	0.39	0.50	0.47	0.65	1.27	1.20	1.475	1.45	90.92	110.99	9786.05	0.18	0.61	3.19	10159.25	0.66	2.63
10/7	0.30	0.094	0.37	0.49	0.45	0.59	1.16	1.09	1.475	1.45	87.72	111.81	9456.84	0.18	0.61	2.98	10222.24	0.79	2.65
10/8	0.30	0.095	0.37	0.49	0.43	0.54	1.04	0.98	1.475	1.45	85.47	110.36	9268.24	0.19	0.51	2.68	10350.40	0.83	2.37
10/9	0.30	0.090	0.36	0.47	0.41	0.55	1.13	1.06	1.475	1.45	84.38	109.94	9346.72	0.20	0.43	2.64	10598.07	0.83	2.34

(注) 公定歩合とプライムレートは月末値。

内外政治・経済トピックスと今後のスケジュール

	国内	海外
9	1 民主党代表選挙告示:菅首相、小沢前幹事長が出馬。	米8月ISM製造業景況指数、56.3と4ヵ月振りの上昇
	2	ECB、金利据え置き。1週間物・1ヵ月物流動性へ、全額供給を来年1月まで継続
	3 4～6月期法人企業統計:設備投資(全産業)前年比▲1.7%	米8月非農業雇用者数、前月差▲54千人。失業率は9.6% 米8月ISM非製造業景況指数、51.5と1月以来7ヵ月振りの低水準
	7 日銀、政策金利据え置き 白川日銀総裁「金融政策は為替や株価に直接対応するものではない」	
	8 7月機械受注(船・電除民需)、前月比+8.8%と09/12以来7ヵ月振りの高い伸び	米「ベージュブック」引き続き拡大も、8月末にかけ成長減速の広範な兆候」
	9 4～6月期景気予測調査、大企業+7.1と2期連続改善	英中銀、政策金利・資産買入枠ともに据え置き。
	10 4～6月期実質GDP(二次速報値)、前期比年率+1.5%に上方改定 日本振興銀行破綻申請、初のペイオフ発動。 月例経済報告、「自立的回復への基盤が整いつつある」と基調判断据え置き 政府、エコポイント制度の3ヵ月延長等の「円高・デフレへの緊急対応」を閣議決定	
	12	バーゼルⅢ、中核的自己資本比率は実質7%。19/1から全面適用で合意
	14 民主党代表選、菅首相が圧勝	米8月小売売上高、前月比+0.4%と3月以来5ヵ月振りの高い伸び
	15 財務省、82円台から断続的に円売り介入を実施	米9月NY連銀製造業景況指数、4.14と09/7以来の水準に低下
	17 第二次菅内閣発足	米8月消費者物価、9月シカゴ大学消費者信頼感(速報)
	20	全米経済研究所(NBER)、景気後退は2009年6月に終了と認定
	21 10年基準地価:全国商業地▲4.6%、同住宅地▲3.4%	米8月住宅着工件数、前月比+10.5%と09/11以来9ヵ月振りの高い伸び 米FOMC、政策金利据え置き。声明「回復ペースは短期的に緩やかになる公算大」 「インフレは最適水準をやや下回っている」必要ならば追加緩和を実施する用意」
	27 菅首相、2010年度補正予算を含む経済対策の検討を指示	
28 消費者金融大手武富士会社更生法適用申請	米9月CB消費者信頼感指数、2月以来7ヵ月振りの水準に低下	
29 9日日銀短観 業況判断DI:大企業製造業+8(+7)、大企業非製造業+2(+7)	米下院、人民元切り上げを迫る対中制裁法案を可決	
30 8月鉱工業生産、前月比▲0.3%。予測指数:9月▲0.1%、10月▲2.9% 9月為替介入額、2兆1,249億円。	ムデーイズ、スペインの格付けを「Aaa」から「Aa1」に引き下げ 米4～6月期実質GDP(二次改定値)、前期比年率+1.7%に上方改定	
10	1 臨時国会召集。たばこ税大幅引き上げ 8月失業率5.1%に低下。有効求人倍率は0.54倍と09/2以来の高水準。	中国9月製造業PMI指数。米9月ISM製造業景況指数 米8月個人所得・個人消費、9月シカゴ大学消費者信頼感(確報)
	4	米8月製造業受注
	5 日銀決定会合(4日～)、日銀総裁定例記者会見	米9月ISM非製造業景況指数
	7 8月景気動向指数(速報)	ECB理事会、英中銀金融政策委員会(6日～)。
	8 日銀政策決定会合議事要旨(8月臨時会合、9/6～7) 8月国際収支、9月景気ウォッチャー調査	米9月雇用統計 IMF・世銀年次総会(～10日、ワシントン)
	11 体育の日	米コロンブスデー
	12 9月消費者態度指数	米FOMC議事録(9/21開催分)
	13 8月機械受注、9月マネーストック	中国9月貿易収支
	14 9月国内企業物価	米8月貿易収支、9月生産者物価
	15	米9月消費者物価、小売売上高、半期為替報告提出期限 米10月NY連銀製造業景況指数、同シカゴ大学消費者信頼感(速報)
	18 8月第三次産業活動指数	米8月証券投資、9月鉱工業生産・設備稼働率
	19	米9月住宅着工件数
	20	米バーージュブック
	21	中国7～9月期GDP、9月消費者物価・小売売上高・鉱工業生産・固定資産投資 米10月フィラデルフィア連銀景況指数、9月CB景気先行指数 独10月ifo景況指数。G20財務相中銀総裁会議(～23日、韓国慶州)
	24 衆議院北海道5区補欠選挙	
	25 9月通関貿易収支	米9月中古住宅販売
	26 9月企業向けサービス価格	英7～9月期実質GDP(速報値) 米8月S&P/ケース・シラー住宅価格指数、10月CB消費者信頼感指数
	27	米9月耐久財受注、新築住宅販売
	28 日銀決定会合、「経済・物価情勢の展望」	
	29 10月東京都区部消費者物価・9月全国消費者物価 9月労働力調査・有効求人倍率、家計調査 9月鉱工業生産、住宅着工	米7～9月期実質GDP(速報値)、同雇用コスト指数 米10月シカゴ購買部協会景気指数、同シカゴ大学消費者信頼感(確報)